

天性の魅力をもつ歌声を生かしたサウンド、
ブラジルへの深いリスペクトから生まれる斬新で自由な楽曲たち...
刺激的で心地よい彼女の音楽は、まさにTOYONOならではの
ブラジルスタイル

TOYONO

大阪出身。

シンガーソングライター&ヴォーカリスト

OL時代に耳にしたブラジル音楽のポルトガル言葉の響きに、歌いたい、とシンプルに思ったのがきっかけで、ボサノヴァやMPB、ショーロなどのブラジル音楽を熱心に聴くようになる。

96年思いが高まり単身リオデジャネイロに渡る。ポルトガル語を習得しながら、世界的パーカッショニスト、マルコス・スザーノに師事。

帰国後99年伊藤ゴロー(g)とのアコースティックユニット"Espirito エスピリト"で、オノ・セイゲンのプロデュースにより「serafim」(SAIDERA RECORDS)を発表。TOWER RECORDSが選ぶ99年名盤100選にも選ばれる。

その後01年「Litoral」でソロデビュー、ブラジルディスク大賞入賞、04年「ginga mais」発表(ともにFILE RECORDS)。

またハッピーオーラ溢れるキュートな歌声に内外から熱いラブコールを受け、須永辰緒、池田正典、伊藤陽一郎などの話題DJ作品他、高内春彦、gira mundo、

「everyone knows songs」(童謡コンピレーション)などの作品にゲストヴォーカリストとして幅広く参加。

07年8月矢井田瞳等を手掛けた片岡大志を総合プロデューサーに、斬新な発想と手腕でジャンルを超えて人気のギタリスト竹中俊二をサウンドプロデューサーに迎え、3rdアルバム「pelicano heavenペリカーノ・ヘヴン」をリリース。

(マルコス・スザーノ、塩谷哲、沼澤尚、中西俊博、saigenji、竹中俊二などが参加。) また同年、所ジョージのプロデュースアルバム「S.E.M.B」(avex trax)にヴォーカリストとして参加、所ジョージ・清水圭司会によるテレビ番組「世田谷ベース」に出演。

08年リオ・デ・ジャネイロ録音にて初めてサウンドプロデュースを手掛けた「Dance Classic Bossa」(Grand Gallery)(compiled by 井出靖)がリリースされる。(マルコス・スザーノ、カチア・ベア、モスカ、TOYONO、ホドリゴ・マラニ

ャオン、竹中俊二などが参加。)

09年新ユニット「tropico uniqueトロピコ・ユニーク」にて、TOYONO初のカヴァーアルバム「Luz do sol」をリリース。ビートルズ、バカラック、カエターノ、荒井由美までポルトガル語、英語、日本語とボーダレスにセレクトされ、また「歌+ギター+オルガン+スティールパン」という世界に類を見ない楽器編成でのユニットも話題となっている。

(TOYONO vocal 竹中俊二guitar&sound produce 金子雄太org トニー・グッピー steel-pan)

2010年10月に開催された「銀座インターナショナル・ジャズ・フェスティバル」に国内海外招聘12アーティストのうちの一組として出演を果たす。

10年12月自身5枚目となるアルバム「aquarelaアクアレラ」をリリース。

「ヨーロッパ・ブラジリアン」をテーマにフレンチ、スパニッシュ、日本語、ポルトガル語を取り上げたシックな世界観を表現。

秀逸なアートワークとともに評価の高い作品となる。

(竹中俊二プロデュース、竹中俊二、佐藤芳明accordion、マルコス・スザーノ perc、岡部洋一perc、加藤紀子が参加。)

12年5月「Dance Classic Bossa」第二弾ともいえるリオ録音のコンピレーションアルバム「R&B Bossa」(Grand Gallery) (produced by 井出靖) がリリースされ、前作と同じくサウンドプロデュースを手掛ける。(マルコス・スザーノ、カチア・ベア、モスカ、竹中俊二などが参加。)

14年より竹中俊二guitar渡辺剛piano岡雄三bass宮川剛drumsとともにバンド「ペリカーノ・ヘヴン」を始動。自身のオリジナルアルバムをモチーフに、肉感的かつ良質なブラジル音楽をコンセプトとして、時にはホーンセクションを加えた編成で、ライブの感動を与えるバンドとして前進している。

またチェリスト柏木広樹に楽曲提供、椎名林檎、hiro(speed)、根本要(スターダストレビュー)などへのポルトガル語発音指導も手掛けるなど、ライブはもちろんのこと、幅広い活動を展開中である。

TOYONO official WEB 『TOYONO MODERNOトヨノ・モデルノ』

<http://www.toyonomoderno.jp>

toyonomoderno@toyonomoderno.jp

TOYONONoブログ 『from TOYONO』

<http://fromtoyono2.toyonomoderno.pinoko.jp/>